

この頃におもう

まもなく1980年度農薬価格の設定を前にしてのこの頃、米価の決定事情、減反政策の強化推進、石油製品の動きに伴う原資材入手と価格の問題、一般物価の騰勢など、私どもにとっては頭の痛いことばかりです。

しかし、農業生産資材として不可欠な農薬の製造を担っている私どもは、いかなるときにも常に安定供給を果さねばならない企業責任と科学技術の進歩に即応するより有効な新しい農薬の開発に努力しており、この企業の実態に答えてもらえる妥当な価格が設定されることを切望しております。

安全性の問題については、関係者不断の努力によって、一部の評論家的批判は後を絶たないとしても、ときたまの散布中の不注意による事故を除いて、大方の評価と認識が得られているものと自負しております。

こうしたなかで、今年度より、全国農業協同組合連合会では第二次安全防除運動を、全国農業協同組合では農薬安全推進運動を展開されることとなり、流通機関として組織的に安全使用運動が推進されることになりました。

私どもは、これら両者の運動展開にあたり、農薬を使用する農家の立場を考えたとき、とまどいのおこる怖れなきにしもあらずとして、当局に万全の指導を要望しておりますが、基本的には賛同、協力して、その成果を期待しております。

〔財団法人 日本植物調節剤研究協会理事
農薬工業会会長 菊池浦治〕

目次 (第13巻第5号)

寒冷地的大豆作に対する茎葉処理除草剤の利用……………2

＜東北農業試験場 工藤純・加藤明治＞

1. 東北地域における大豆作の現状……………2

2. 主要栽培地帯の土壌および気象条件……………3

3. 東北地域的大豆作における雑草の発生生態……………3

4. 大豆作における雑草防除法の現状と問題点……………4

5. 大豆作における除草剤利用による雑草防除……………6

6. 東北地域における大豆作の雑草防除に対する茎葉処理除草剤の利用……………6

7. むすび……………11

昭和53年度秋冬作野菜花き関係除草剤・生育調節剤試験成績概要……………11

昭和53年度秋冬作芝生関係除草剤試験成績概要……………18

外国文献抄録……………21

新登録除草剤一覧……………22

新登録生育調節剤一覧……………23

昭和53年度常緑果樹関係除草剤・生育調節剤試験成績概要〔追補〕……………24

表紙の写真は、ナガエコナスビの種実表皮細胞を走査電子顕微鏡で撮影したもの；網目突起型×3800。

〔写真提供者 笠原安夫氏〕